2027年 3月期
第２四半期決算補足説明資料

高千穂交易株式会社（証券コード：2676）

2026年11月５日

11月25日に開催する決算説明会では、中期経営計画のトピックスについても
ご説明しますので、当日TDNETで開示する決算説明会資料もご覧ください。

高千穂交易株式会社
TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.
（東証プライム 証券コード：2676）

目次

1. エグゼクティブサマリー

2. 2027年3月期 第２四半期（累計）決算

3. 2027年3月期 通期見通し

4. Appendix

【参考資料】 中期経営計画 2025 – 2027

https://corp.takachiho-kk.co.jp/Portals/0/images/ir/management/plan/plan2025-2027.pdf

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

目次

1. エグゼクティブサマリー

2. 2027年3月期 第２四半期（累計）決算

3. 2027年3月期 通期見通し

4. Appendix

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

エグゼクティブサマリー

[単位：百万円]

2027年3月期 第２四半期（累計） ＜実績＞

✓ ビジネスセキュリティセグメントが牽引し、**前年同期比で増収増益、上場来最高益を更新**

- **ビジネスセキュリティ**：ビジネスソリューションは外資系のオフィス向け好調、マネージドサービスや**ランサムウェア対策製品等のライセンス増加でサブスクビジネスも着実に増加**
  グローバルはデータセンター向けセキュリティシステムが好調
- **エレクトロメカニクス**：エレクトロニクスは産業機器向け、ビジネス機器向け好調
  メカニクスはインダストリアルマシンの半導体製造装置向け、キッチン向け企画開発品が好調

2027年3月期 ＜計画＞

✓ **2Q累計計画達成**、通期計画は期初計画から変更なし、例年どおり４Q偏重の傾向
✓ 好調なビジネスセキュリティセグメントが牽引し、通期計画達成を目指す。

	2026年３月期 2Q累計実績	2027年３月期 2Q累計実績	増減	2027年3月期 2Q累計計画	2027年3月期 計画	進捗率
売上高	13,472	15,594	+2,122	14,500	32,000	48.7%
営業利益	954	1,137	+183	1,080	2,350	48.4%
経常利益	985	1,117	+132	1,060	2,300	48.6%
当期純利益	717	726	+9	720	1,650	44.0%

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

目次

1. エグゼクティブサマリー

2. 2027年3月期 第２四半期（累計）決算

3. 2027年3月期 通期見通し

4. Appendix

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

連結業績ハイライト

[単位：百万円]

ビジネスセキュリティセグメントが牽引し、前年同期比で**増収増益**
上半期の各段階利益は**上場来最高を更新**、上半期の**計画達成**

	2026年3月期 2Q累計実績	2027年3月期 2Q累計実績	前年同期比	2027年3月期 2Q累計計画	2027年3月期 通期計画	進捗率
売上高	13,472	15,594	+15.8%	14,500	32,000	48.7%
売上総利益	3,417	4,060	+18.8%	–	8,300	48.9%
売上総利益率(%)	25.4%	26.0%	+0.6pt	–	25.9%	–
販管費	2,463	2,923	+18.7%	–	5,950	–
営業利益	954	1,137	+19.2%	1,080	2,350	48.4%
営業利益率(%)	7.1%	7.3%	+0.2pt	7.4%	7.3%	–
為替差益	–	–	–	–	–	–
為替差損	18	30	+61.2%	–	–	–
経常利益	985	1,117	+13.4%	1,060	2,300	48.6%
経常利益率(%)	7.3%	7.2%	▲0.1pt	7.3%	7.2%	–
税引前利益	1,047	1,167	+11.4%	–	–	–
親会社株主に帰属する当期純利益	717	726	+1.3%	720	1,650	44.0%
EPS	38.48円	38.88円	+0.4円	38.54円	88.33円	–

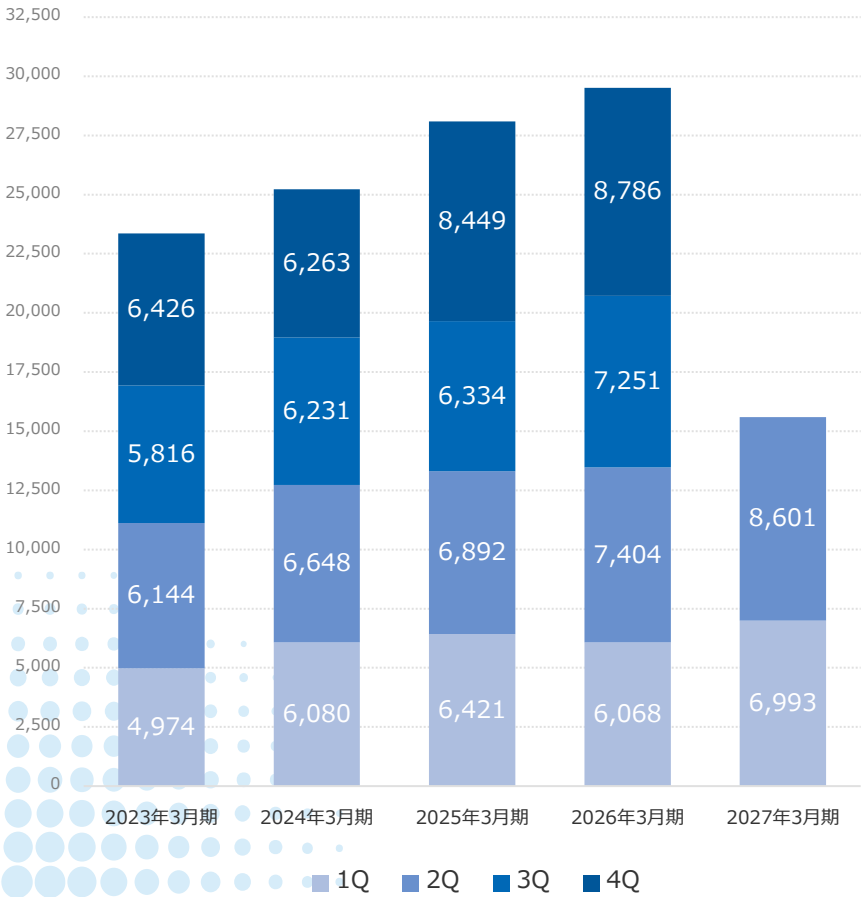
©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

四半期別構成比率

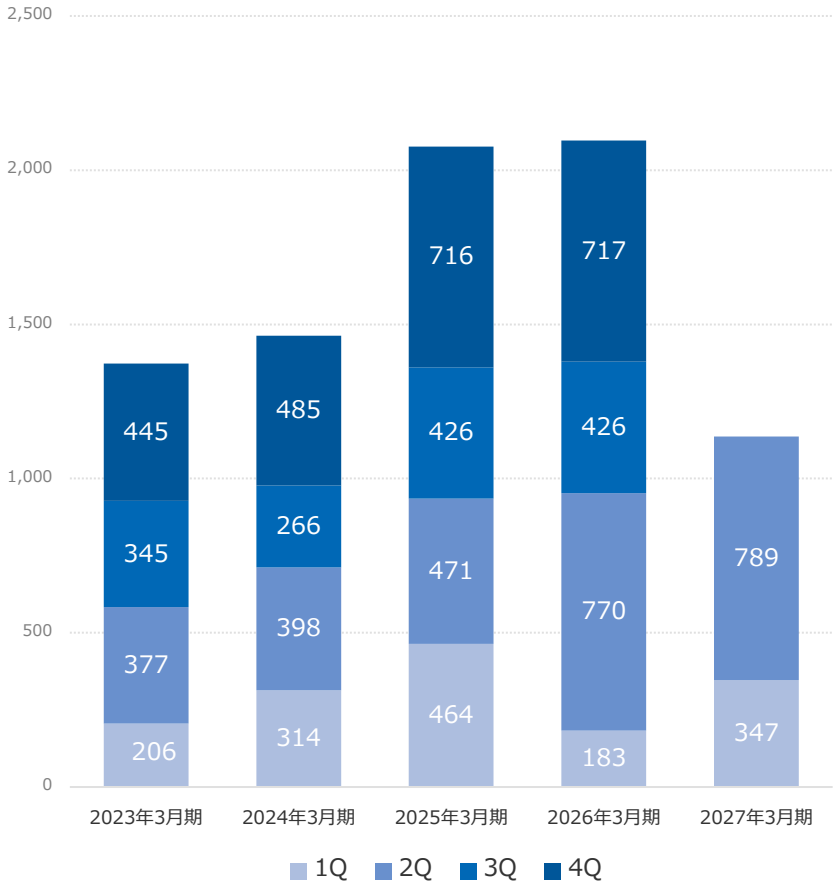
[単位：百万円]

主にビジネスセキュリティセグメントの製品は設備投資の対象であることが多く、
顧客の投資時期に伴い、業績は4Q・2Q偏重の傾向

■ 四半期別売上高



■ 四半期別営業利益



©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

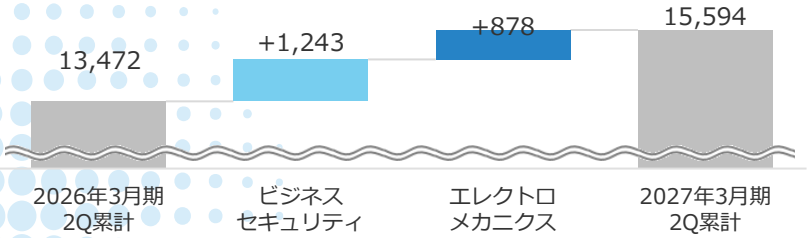
セグメント別業績

[単位：百万円]

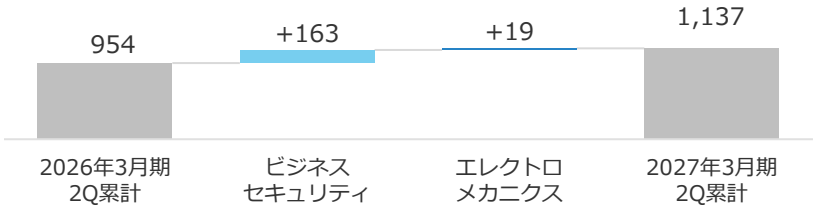
ビジネスセキュリティ、エレクトロメカニクスともに好調で増収増益

		2026年3月期 2Q累計実績	2027年3月期 2Q累計実績	増減額	増減率	2027年3月期 計画	進捗率
ビジネスセキュリティ	売上高	6,924	8,168	+1,243	+18.0%	16,490	49.5%
	営業利益	660	824	+163	+24.7%	1,580	52.2%
	営業利益率(%)	9.5%	10.1%	+0.6pt	-	9.6%	-
エレクトロメカニクス	売上高	6,548	7,426	+878	+13.4%	15,510	47.9%
	営業利益	293	312	+19	+6.8%	770	40.6%
	営業利益率(%)	4.5%	4.2%	▲0.3pt	-	5.0%	-
連結合計	売上高	13,472	15,594	+2,122	+15.8%	32,000	48.7%
	営業利益	954	1,137	+183	+19.2%	2,350	48.4%
	営業利益率(%)	7.1%	7.3%	+0.2pt	-	7.3%	-

■ 売上高（前年同期比）



■ 営業利益(前年同期比)



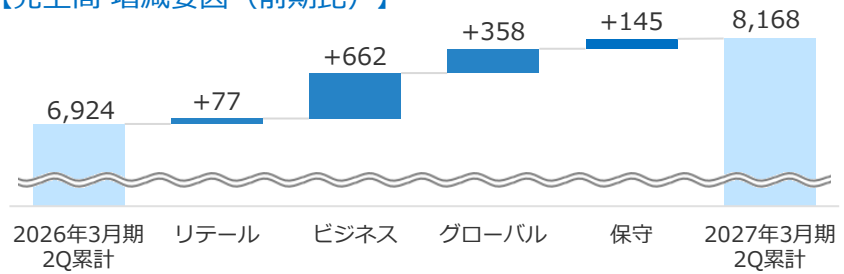
©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

セグメント別業績（ビジネスセキュリティ）

[単位：百万円]

売　上　高	8,168 百万円	前年同期比 +1,243百万円
ビジネスソリューションで外資系のオフィス向けに入退室管理システムが好調、サブスクリプション型ビジネスの積み上げ		
営 業 利 益	**824 百万円**	前年同期期比 +163百万円
ビジネスソリューション、グローバルの増収による利益率改善		

【売上高 増減要因（前期比）】



● **リテールソリューション**

（＋）アパレル向けにRFIDシステム、家電量販店向けに商品監視システムが好調

● **ビジネスソリューション**

（＋）外資系企業のオフィス向けに入退室管理システムが好調、サブスク型のマネージドサービスやクラウドライセンスが着実に増加

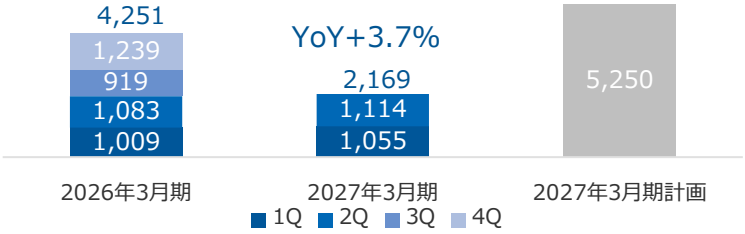
● **グローバル**

（＋）タイでデータセンター向けセキュリティシステムが好調

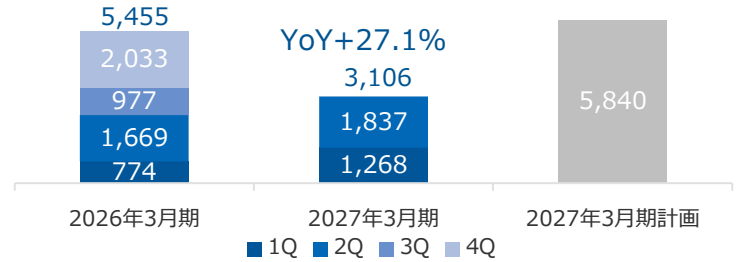
● **保守サービス**

（＋）新商品・新サービス拡販に伴う導入サービス・サポートが拡大

● **リテールソリューション**



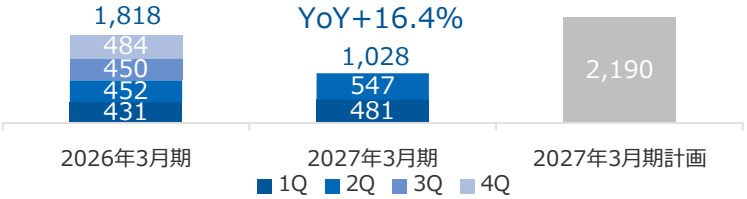
● **ビジネスソリューション**



● **グローバル**



● **保守サービス**

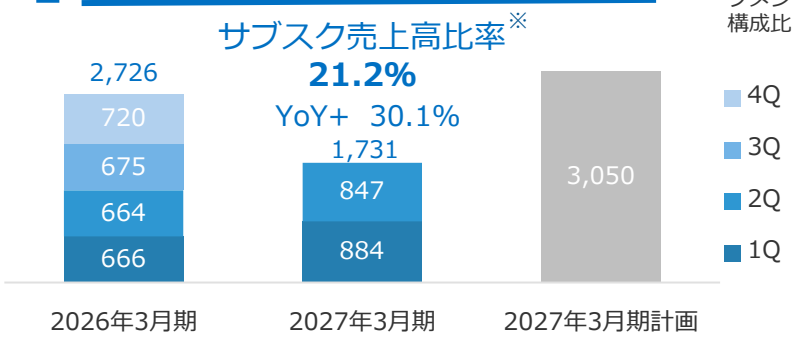


©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

サブスクリプション型ビジネスの実績（ビジネスセキュリティ）

[単位：百万円]

サブスクリプション型ビジネスの売上高

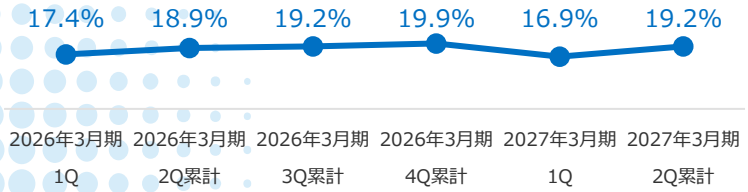


※ビジネスセキュリティセグメントの売上高に占める構成比

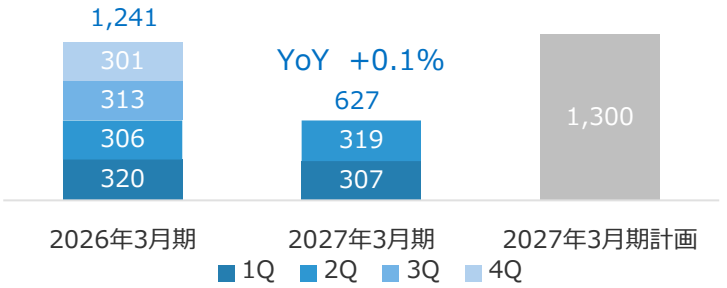
- **保守**
  - （△）一部取り扱い製品のメーカーサポート終了に伴う保守終了
  - （＋）外資オフィス向け大型案件保守の獲得
- **マネージドサービス**※
  - ※「機器・クラウドサービス・運用管理」が一体となったMSPサービス
  - （＋）メーカーEOL※に伴うリプレイス特需により、代理店向け機器販売が増加　※ EOL:製品やサービスの販売・サポート終了
- **クラウドライセンス**
  - （＋）Merakiなどライセンス数の積み上げ
  - ランサムウェア対策製品などの注力商材の実績化

サブスクリプション型ビジネスの営業利益率

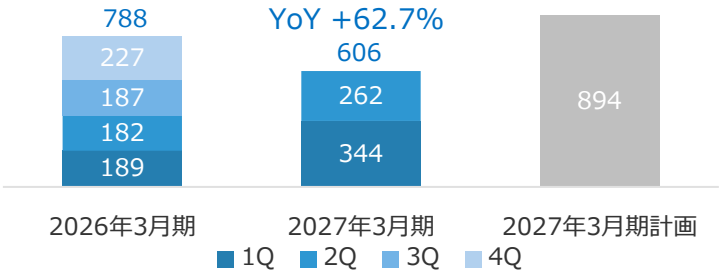
マネージドサービスにおけるリプレイス特需の影響が落ち着き上昇



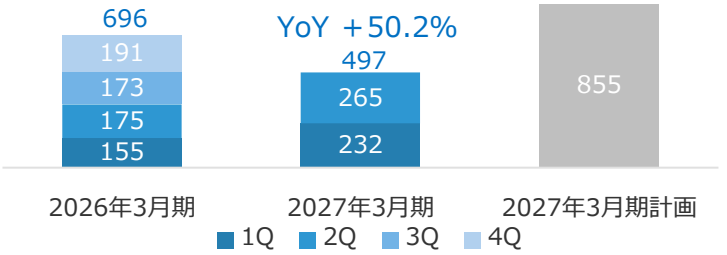
●保守



●マネージドサービス



●クラウドライセンス



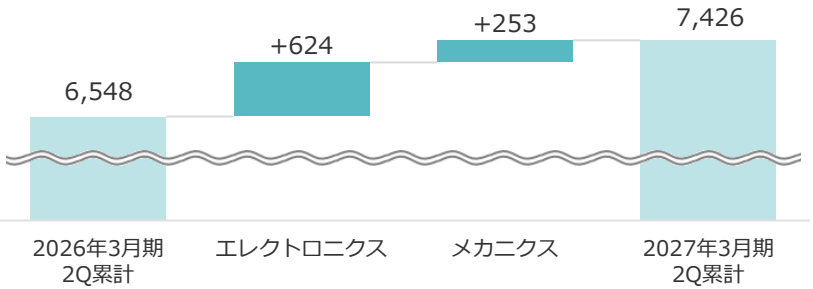
©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

セグメント別業績（エレクトロメカニクス）

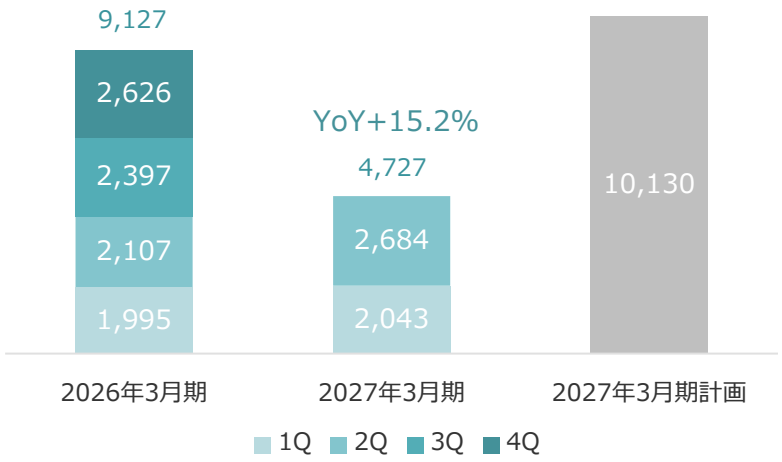
[単位：百万円]

売　上　高	7,426 百万円	前年同期比 +878百万円
エレクトロニクスは半導体需要増加による納期長期化の影響がある中で産業機器向けやビジネス機器向けが好調、メカニクスは半導体製造装置向け、キッチン向け企画開発品が好調		
営 業 利 益	312 百万円	前年同期比 +19百万円
増益となるも、成長投資による販管費増加により利益率低下		

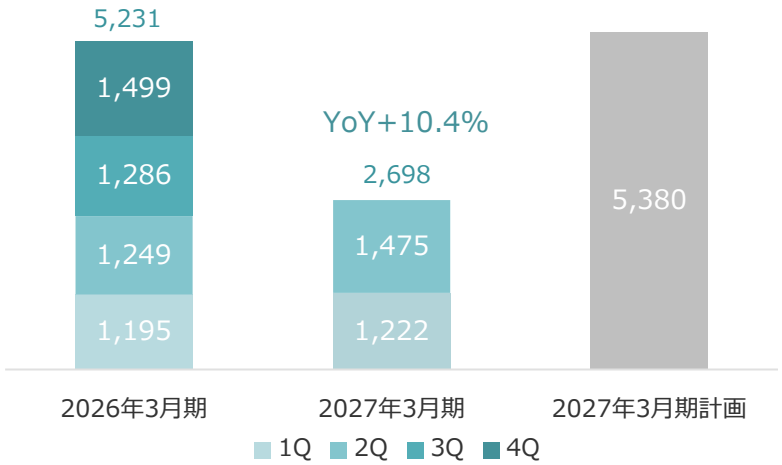
【売上高 増減要因（前期比）】



● エレクトロニクス



● メカニクス



● エレクトロニクス

（＋）産業機器、ビジネス機器向けが好調
→ 産業機器は半導体製造装置やFA・ロボット向けの他、幅広い分野で好調

● メカニクス

（＋）インダストリアルマシン、住宅設備向け機構部品
→インダストリアルマシンは半導体製造装置向けや包装機器向け等、工場で使用される機械向けに好調
住宅設備向けはキッチン向け企画開発品が好調

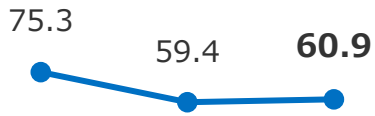
©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

資本効率改善状況

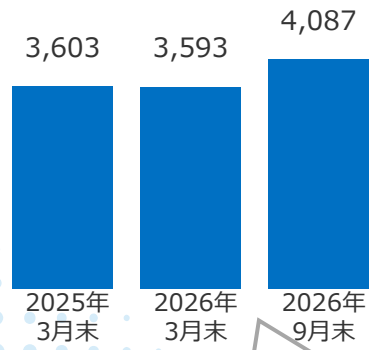
在庫を適正水準まで抑えるべく、受注残の取り込み・発注コントロールを強化
債権・債務はキャッシュフロー改善に向けて取引条件の見直しを推進

棚卸資産

回転日数



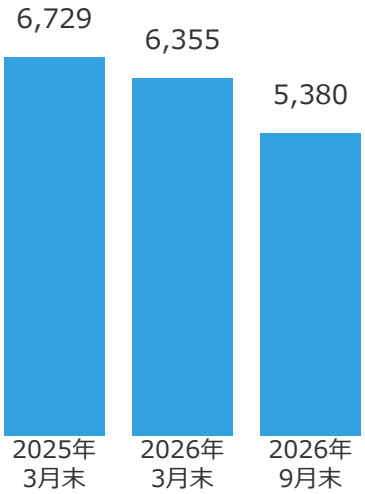
残高
[単位：百万円]



主にエレクトロニクスにおいて納期長期化の影響や光関連製品の販売本格化に備えた仕入れにより増加

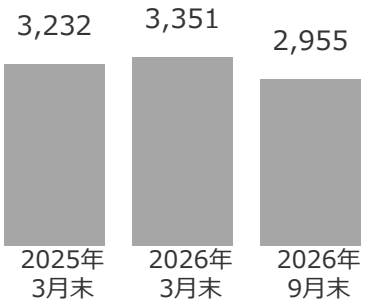
売上債権





仕入債務





[計算式]
- 棚卸資産回転日数 ＝ 棚卸資産（期首・期末の平均残高）÷売上原価×日数
- 売上債権回転日数 ＝ 売上債権（期首・期末の平均残高）÷売上高×日数
  ※売上債権 ＝ 売掛金+受取手形+契約資産+電子記録債権▲契約負債(前受金)
- 仕入債務回転日数 ＝ 仕入債務（期首・期末の平均残高）÷売上原価×日数
- 日数・・・3月末は365日で計算、9月末は183日で計算

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

目次

1. エグゼクティブサマリー

2. 2027年3月期 第２四半期（累計）決算

3. 2027年3月期 通期見通し

4. Appendix

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

連結PL＜計画＞

[単位：百万円]

成長投資や企業認知度向上、製品プロモーション等の広告施策により販管費は増加するものの、
営業利益及び当期純利益は上場来最高増益を更新する計画

	2026年３月期 実績	2027年3月期 計画	増減額	前期比
売上高	29,510	32,000	+2,489	+8.4%
売上総利益	7,383	8,300	+916	+12.4%
売上総利益率(%)	25.0%	25.9%	–	+0.9pt
販管費	5,285	5,950	+664	+12.6%
営業利益	2,098	2,350	+251	+12.0%
営業利益率(%)	7.1%	7.3%	–	+0.2pt
経常利益	2,408	2,300	▲108	▲4.5%
経常利益率(%)	8.2%	7.2%	–	▲1.0pt
親会社株主に帰属する当期純利益	1,415	1,650	+234	+16.6%
ROE(%)	8.2%	9.3%	–	+1.1pt
EPS	75.88円	88.33円	+12.45円	–
１株当たり年間配当金	76.0円	76.0円	+0.0円	–

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

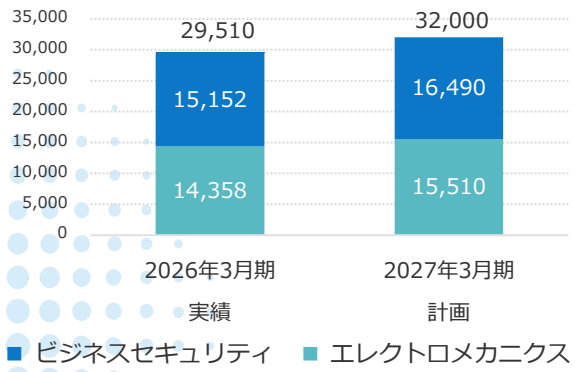
セグメント別 売上高・営業利益＜計画＞

[単位：百万円]

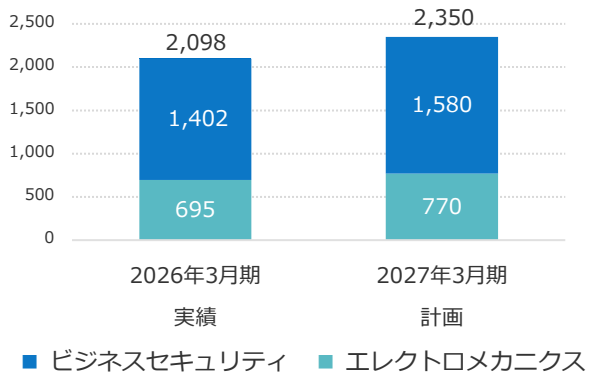
ビジネスセキュリティ、エレクトロメカニクスともに増収増益の計画

		2026年3月期 実績	2027年3月期 計画	増減額	増減率
ビジネスセキュリティ	売上高	15,152	16,490	+1,337	+8.8%
	営業利益	1,402	1,580	+177	+12.6%
	営業利益率	9.3%	9.6%	+0.3pt	—
エレクトロメカニクス	売上高	14,358	15,510	+1,151	+8.0%
	営業利益	695	770	+74	+10.7%
	営業利益率	4.8%	5.0%	+0.2pt	—
連結合計	売上高	29,510	32,000	+2,489	+8.4%
	営業利益	2,098	2,350	+251	+12.0%
	営業利益率	7.1%	7.3%	+0.2pt	—

■ セグメント別売上高



■ セグメント別営業利益

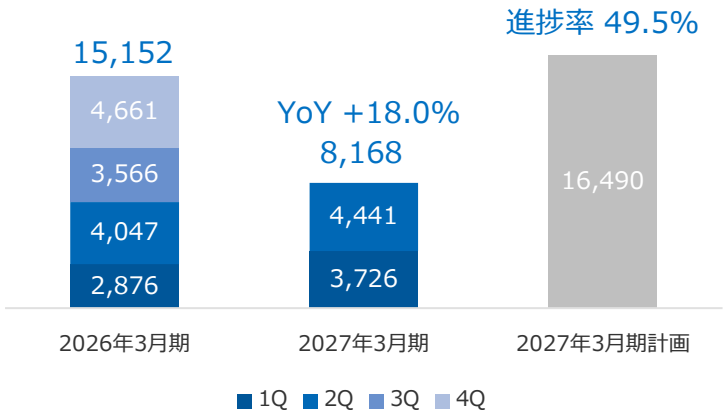


©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

セグメント別業績（ビジネスセキュリティ）<計画>

[単位：百万円]

● ビジネスセキュリティ（売上高）



【下半期の見通し】

● リテールソリューション

（+）アパレル向けを中心にRFIDシステムの導入拡大

（△）一部顧客において業績低調によるセキュリティ投資延期

● ビジネスソリューション

（+）データセンター、外資系オフィス向けにセキュリティシステムの拡販

（+）MSPサービスやサイバーセキュリティ商材を中心としたクラウドサービスの拡大

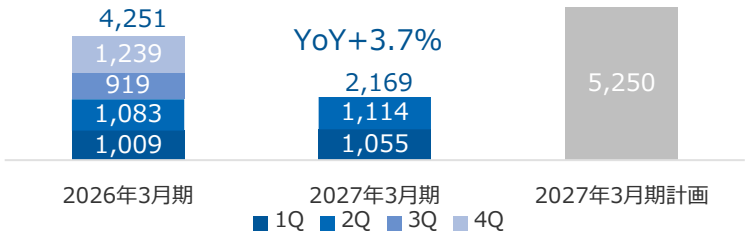
● グローバル

（△）DCの大型案件は上半期に収束、収益性の高い案件に注力

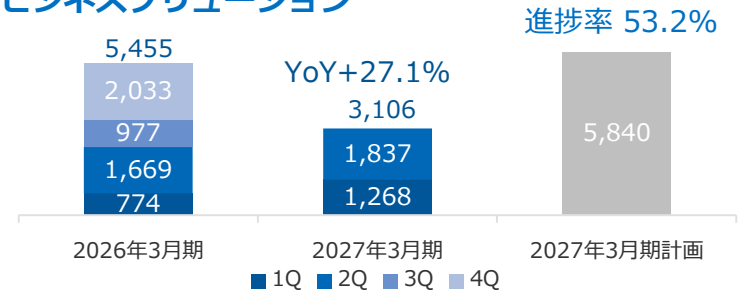
● 保守サービス

（+）新商品・新サービス拡販に伴う導入サービス・サポートが拡大

● リテールソリューション



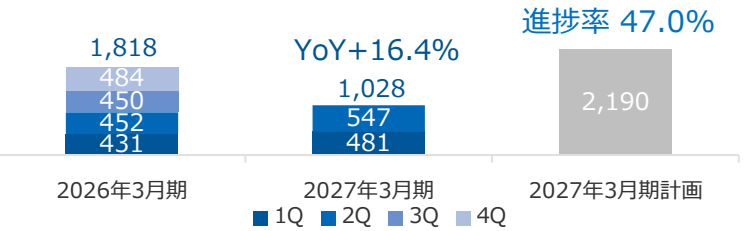
● ビジネスソリューション



● グローバル



● 保守サービス

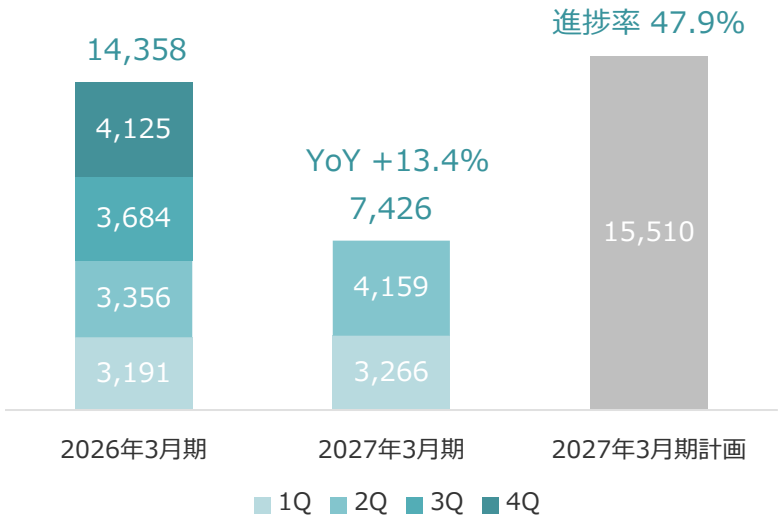


©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

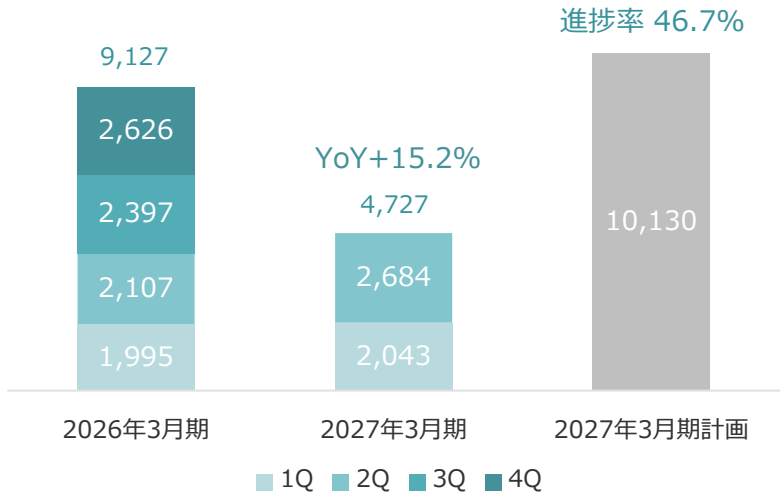
セグメント別業績（エレクトロメカニクス） <計画>

[単位：百万円]

● エレクトロメカニクス（売上高）



● エレクトロニクス



【下半期の見通し】

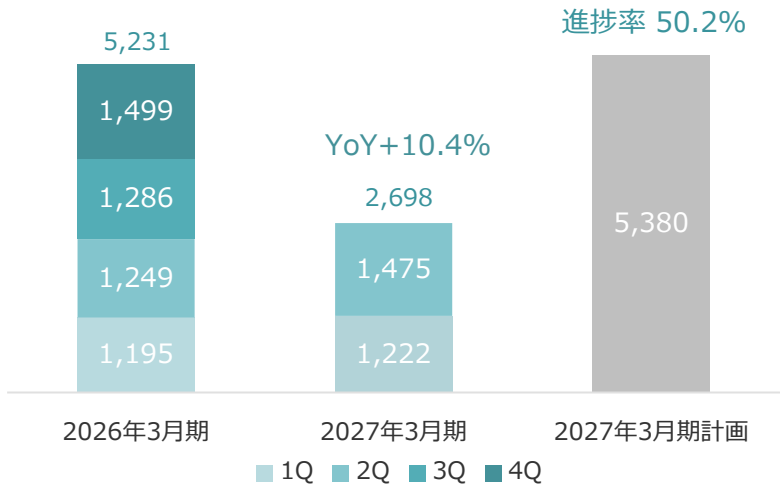
● エレクトロニクス

（＋）下半期より光関連製品の販売及び納品が本格化
（＋）産業機器は半導体製造装置やFA・ロボット向けの他、幅広い分野で好調継続

● メカニクス

（＋）インダストリアルマシン向け機構部品
→半導体製造装置や包装機器等、工場で使用される機器への採用進む
（＋）住宅設備向け機構部品の好調継続

● メカニクス



©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

株主還元

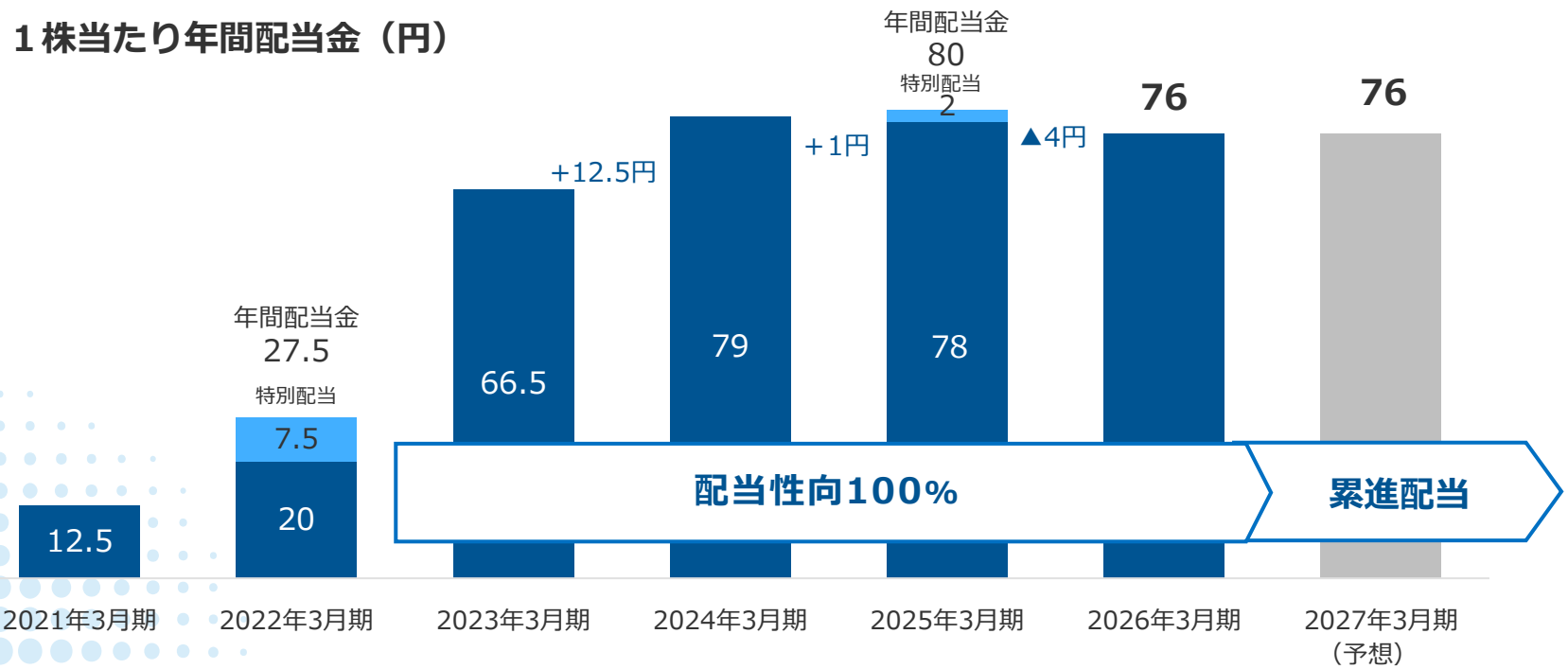
- 2026年3月期の年間配当金は減益により**前期比４円減配**の**76.0円**
- 2027年3月期の年間配当金は累進配当により**前期と同額**の**76.0円**の予想

中期経営計画 2025-2027 配当方針

資本政策の方針である「成長投資と株主還元の両立」に基づき、

- 財務健全性を確保しながら、積極的な投資による事業成長を目指す
- **2026年3月期は配当性向100%、2027年3月期以降は累進配当制を導入**

■ １株当たり年間配当金（円）



※2025年6月1日に普通株式１株につき２株の割合で分割、2025年3月期以前の配当金は分割考慮後の数値

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

目次

1. エグゼクティブサマリー

2. 2027年3月期 第２四半期（累計）決算

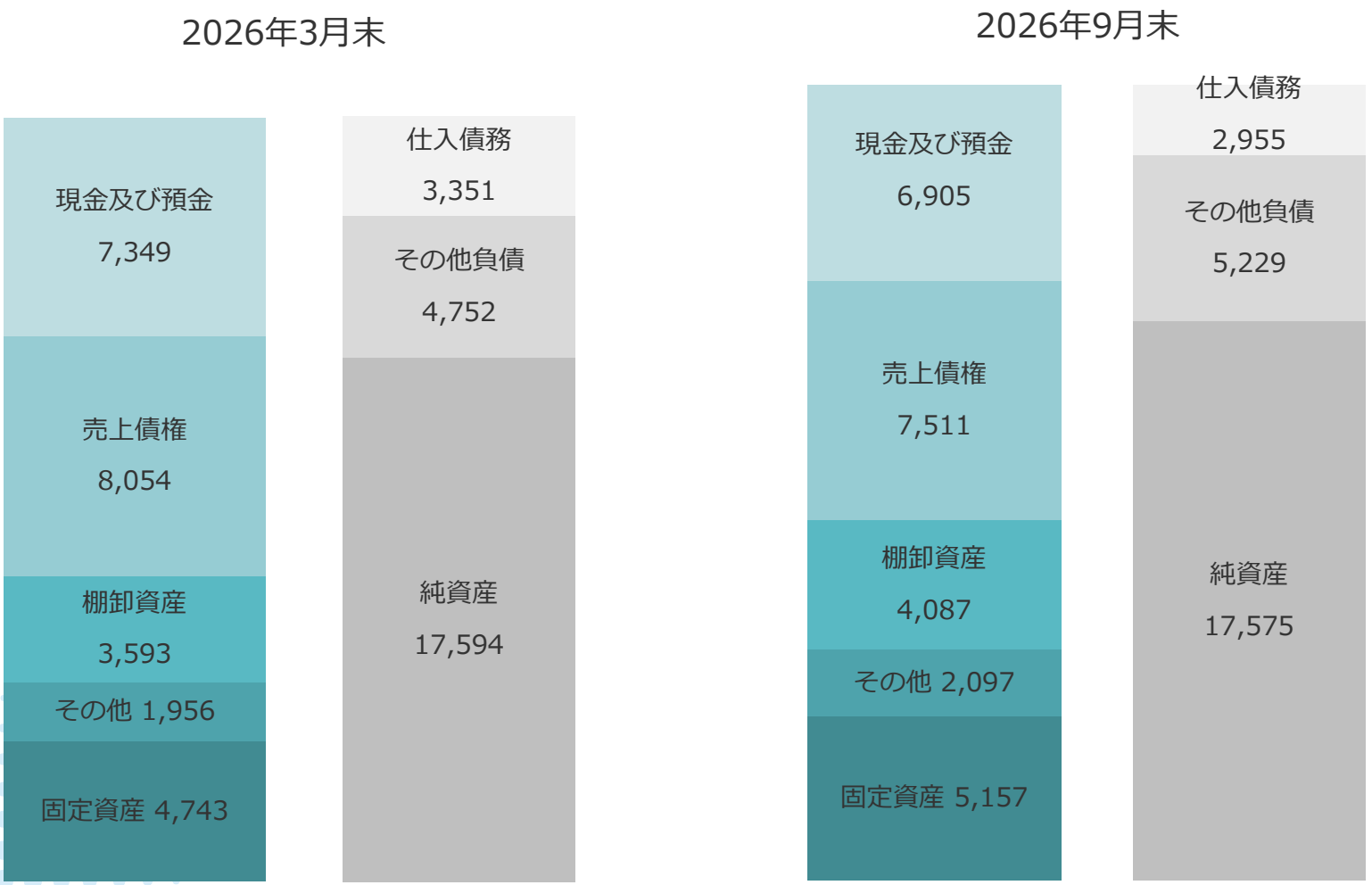
3. 2027年3月期 通期見通し

4. Appendix

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

連結BS

[単位：百万円]



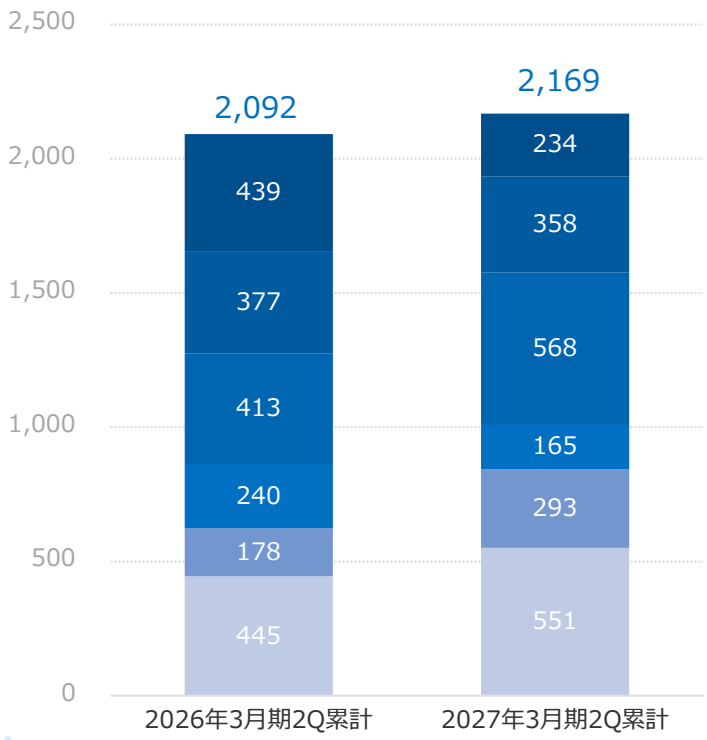
（増減要因） 純資産▲19・・・配当支払▲776、当期純利益+726、
その他包括利益累計額+30

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

売上高内訳（リテールソリューション・ビジネスソリューション）

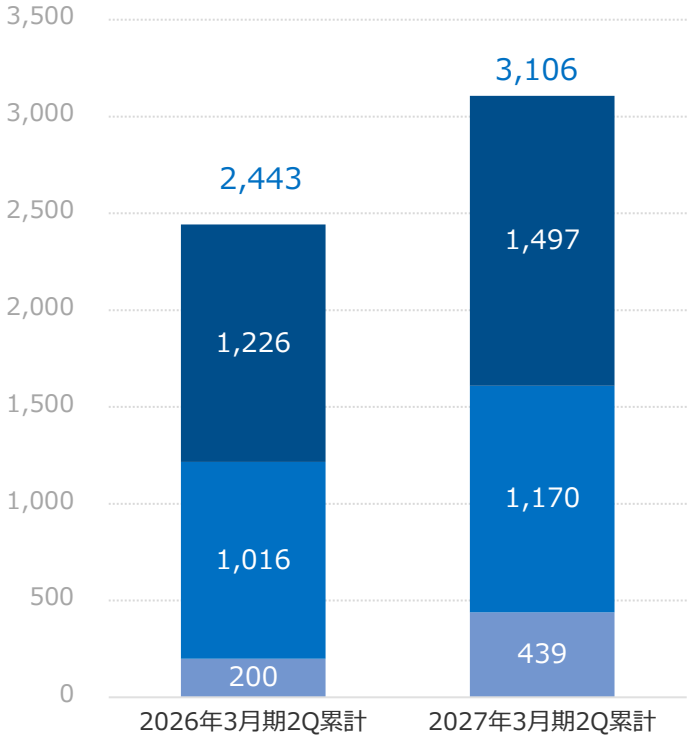
[単位：百万円]

● リテールソリューション売上高



	2026年3月期2Q累計	2027年3月期2Q累計
GMS	439	234
ﾄﾞﾗｯｸﾞｽﾄｱ	377	358
ｱﾊﾟﾚﾙ	413	568
ﾎｰﾑｾﾝﾀｰ・ｽﾎﾟｰﾂ	240	165
家電	178	293
その他	445	551

● ビジネスソリューション売上高*



	2026年3月期2Q累計	2027年3月期2Q累計
入退室管理・監視ｶﾒﾗ	1,226	1,497
ﾈｯﾄﾜｰｸ製品	1,016	1,170
ﾒｰﾘﾝｸﾞｼｽﾃﾑ *1	200	439

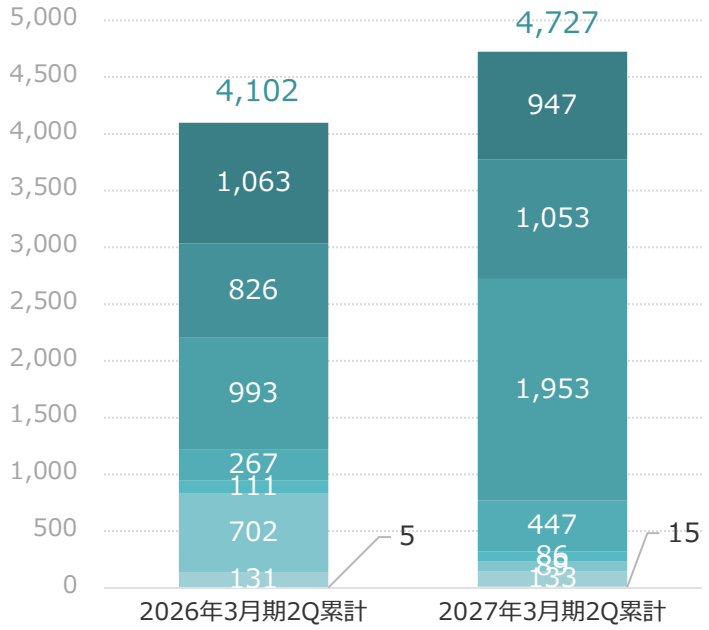
*1メーリングシステム：封入封緘機（書類を封筒の中に入れ、封書ののり付けまでの一連作業を自動化する機械）

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

売上高内訳（エレクトロメカニクス）

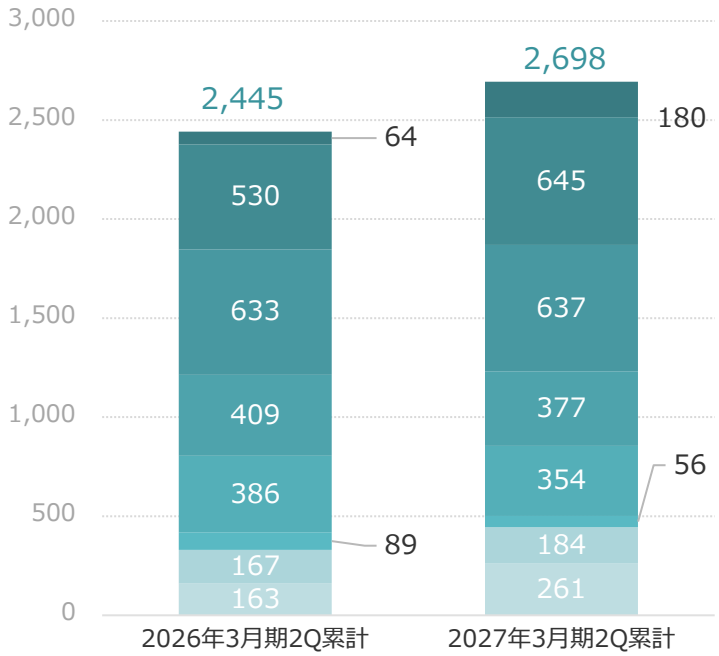
[単位：百万円]

● エレクトロニクス売上高



	2026年3月期2Q累計	2027年3月期2Q累計
民生機器	1,063	947
ﾋﾞｼﾞﾈｽ機器	826	1,053
産業機器	993	1,953
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ	267	447
ｵｰﾄ･ﾋﾞｰｸﾙ *1	111	86
ﾓｼﾞｭｰﾙ	702	89
代理店	131	133
その他	5	15

● メカニクス売上高



	2026年3月期2Q累計	2027年3月期2Q累計
ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾏｼﾝ *2	64	180
ﾘﾋﾞﾝｸﾞ *2	530	645
金銭機器	633	637
OA機器	409	377
オフィス	386	354
環境･ｴﾈﾙｷﾞｰ *2	89	56
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ	167	184
その他	163	261

*1 ｵｰﾄ･ﾋﾞｰｸﾙ：車載機器、鉄道機器、船舶、輸送機器

*2 ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾏｼﾝ：主に工場内で使用される機械／ﾘﾋﾞﾝｸﾞ・ﾗｲﾌ：住宅設備、自動車内装向け／環境・ｴﾈﾙｷﾞｰ：蓄電・太陽光発電向け

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

セグメントと主なプロダクト・サービス（2026年3月期１Q～）

■ セグメントの体系

旧セグメント → 現セグメント

- クラウドサービス＆サポート → ビジネスセキュリティ
- システム → ビジネスセキュリティ
- デバイス → エレクトロメカニクス

クラウドサービス事業の拡大は一定の成果を得られたため、ターゲット市場の明確化を目的としてセグメントを統合し、名称を変更

ビジネスセキュリティ



入退室管理システム



顔認証システム



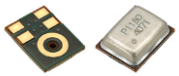
クラウド型無線LAN

リテール	• 商品監視(万引き防止)システム • 監視カメラシステム、顔認証システム • クラウドサービス • RFIDシステム
ビジネス	• 入退室管理システム、監視カメラシステム • メーリングシステム • クラウドサービス • ネットワーク製品
グローバル	• 防火システム
保守	• ビジネスセキュリティセグメントが提供する商品の保守サービス

エレクトロメカニクス



電源モジュール



シリコンマイク



ソフトクローズ

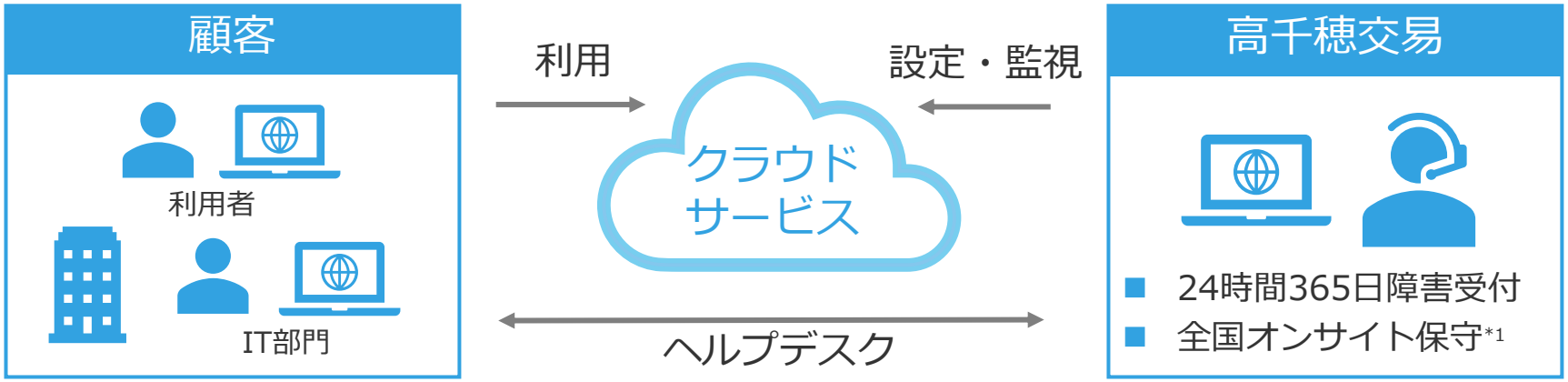
エレクトロニクス	• 半導体・IC / 電子部品・センサ • 各種モジュール
メカニクス	• スライドレール / ガススプリング • ソフトクローズユニット / 電子錠

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

MSPサービス概要

MSP （ Managed Service Provider ）サービスとは

クラウドネットワーク製品の保守運用・稼働監視業務をアウトソーシングできるサービス



主なMSPサービス対象製品

CISCO Meraki



クラウド型無線LAN
システム

『クラウド型無線LANシステム』とは?

無線LANアクセスポイントを
クラウド上で管理

- ✓ クラウド上で利用状況を可視化
- ✓ 導入や故障時の対応が簡単・早い
- ✓ 設定・監視のアウトソーシングが可能

MSPサービス料金形態

（1）～（3）を一体型のサービスとして月額払いで提供*2

(1) 機器代
(2) クラウドサービス ライセンス料
(3) 保守料

*1 一部エリアを除く

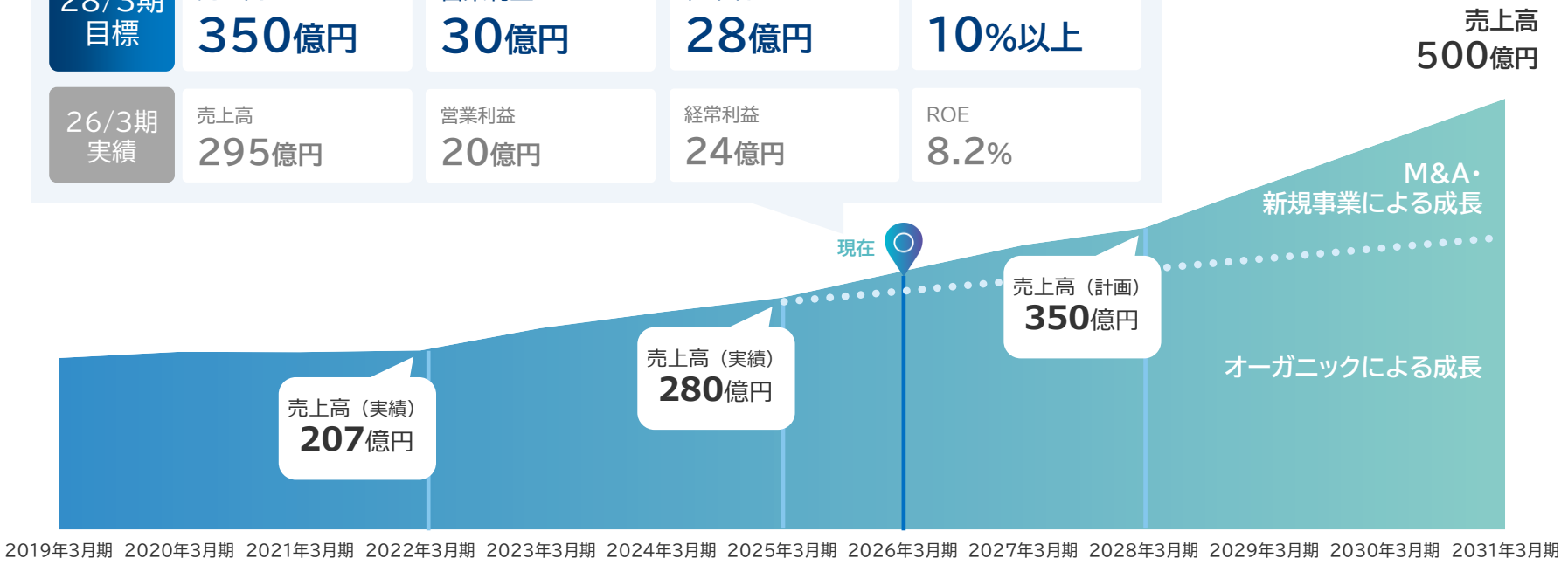
*2 ① 機器代のみ一括払い可能

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

中長期の成長イメージ

中期経営計画の詳細は<u>こちら</u>をご参照ください

	売上高	営業利益	経常利益	ROE
28/3期 目標	350億円	30億円	28億円	10%以上
26/3期 実績	295億円	20億円	24億円	8.2%



2019–2021年 中期経営計画

コア事業への集中と変革へのチャレンジ

付加価値の高い事業への集中とストック収益の拡大

2022–2024年 前中期経営計画

ニューノーマル時代の新たな価値創造

- 高付加価値事業への集中
- 経営基盤の強化

2025–2027年 現中期経営計画

Security. Solutions. Synergy.

- **成長領域への重点投資**
- **お客様伴走型で価値創造**

2030年 中長期目標

売上高	500億円
営業利益率	10%以上
ROE	13%以上

©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

会社概要

会社名	高千穂交易株式会社
証券コード	東証プライム 2676
設立	1952年3月13日
本社所在地	東京都新宿区四谷1-6-1 YOTSUYA TOWER 7F
代表者	代表取締役社長執行役員　井出 尊信
従業員数	連結532名、単体319名（2026年3月31日時点） ※臨時従業員を含む
連結子会社	国内1社、海外8社（上海・香港・バンコク・シンガポール・シカゴ）





©TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

本資料のお取り扱い上のご注意

- 本資料は、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は経営環境の変化などにより、異なる可能性があることにご留意ください。
- 本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

お問い合わせ先

高千穂交易株式会社　経営企画室　IR担当

ir@takachiho-kk.co.jp

03-3355-1201

IR News Mail